

秋のおすすめケア

ゴワつき・ザラつき・毛穴の開き

暑さでスキンケアがおろそかになったり、紫外線や汗でダメージを受けた肌は角質が厚く、水分の少ないカチカチ肌に。

乾燥

汗をかき、1日何度も冷房にあたると角質層はボロボロ…
水分保持の出来ないカサカサ肌に。

日焼け・シミ

どうしても受けてしまう紫外線…
肌代謝を高めて、メラニンを
シミに変えないケアを！

敏感肌

夏のダメージを受けた肌は、季節の変わり目や、秋の乾燥した空気でより敏感に。トラブルになる前に肌環境を整えましょう。

洗顔

すばやく丁寧に！

ぬるま湯で予洗いし、「ねんどのフェイスソープ」をペーストのまま顔にのばします。湯を足しながら指の腹で丁寧に泡立てて洗顔すれば、ナチュラルメイクも1度に落とせて、肌への負担も最小限に。最後は冷水で引き締めて乾燥を防ぎます。その後、週3回の「ねんどのパック」で角質ケアを！

「ねんどのシンプルジェル」にオイルを足したクレンジングや、「ねんどのミルキィローション」で、マッサージするようにメイクと馴染ませ、ぬるま湯で洗い流しメイクオフ。その後「ねんどのフェイスソープ」をよく泡立て、素早く丁寧な洗顔を。

日焼け止めや石けん成分などが残っているまま紫外線にあたると、シミになりやすくなります。「ねんどのフェイスソープ」をよく泡立てて、丁寧な洗顔を。洗顔の目安は約1分内です。最後は冷水で引き締めてクールダウン。肌代謝を高めるために、週3回「ねんどのパック」も！

「ねんどのミルキィローション」をメイクとなじませるようにのばし、ぬるま湯でオフ。その後マイルドな「ねんどのソープ」をしっかり泡立て、やさしく洗顔。石けんがピリピリする方は、「ねんどのパック」で“マイルド洗顔”を。

スキンケア

たっぷりの水分補給
と保湿を！

收れん効果のある“クインシードエキス”配合の「ねんどのローション」を、肌がしっとりするまで重ねづけし、しっかり水分補給。その後「ねんどのミルキィローション」を薄くのばし、水分を閉じ込めます。乾燥も角質を厚くし、毛穴を開かせる原因です！

「ねんどのローション」を肌がしっとりするまで重ねづけし、その後「ねんどのミルキィローション」と、更に「moreクリーム」でしっかり保湿を。目元・口元には重ねづけを。「moreクリーム」に配合されている“スイカズラエキス”は、乾燥による肌荒れから守り、潤いを与えると言われています。

紫外線のダメージを受けた肌は乾燥しています。乾燥した肌のままでいると、よりダメージを受けやすくなり、シミやシワの原因に。大切なのはとにかく水分をたっぷり与えること。メラニンの生成を抑える加水分解シルク配合の「ねんどのローション」を、肌がしっとりするまで馴染ませます。

肌が敏感になっている方は水分の保持力も低下しています。ホホバ油入りのマイルドな「ねんどのミルキィローション」を、肌がしっとりするまで馴染ませることで、水分と油分をバランスよく補給し、保持できます。その後、手のひらの上でオイルと少量の「ねんどのシンプルジェル」を混ぜ、保湿クリームとして薄くのばし、フタをします。

スペシャルケア

冬に差がつく！

* 肌の調子を見ながら、週に1~2回お試しください。
洗顔後「ねんどのクリーム」で軽くマッサージをしながら全体に伸ばします。ホットタオルをのせ、毛穴を開かせたら優しく拭き取ります。「ねんどのクリーム」とともに毛穴の汚れをオフ！その後、普段のスキンケアを。

就寝前に「ねんどのクリーム」を少し厚めに塗って、そのままお休み下さい。“しっとりスリーピングパック”で、痛んだ肌を寝ている間に修復します。朝は洗顔替わりにそのまま洗い流せば一石二鳥！透明感のあるしっとり肌に。

普段のスキンケアをした後、週2~3回のローションパックを。コットンやフェイスマスクに「ねんどのローション」を浸し、5分ほどパック。ローションを冷蔵庫で冷やしておけば日焼けした肌のクールダウン＆保湿成分の浸透力もUP！

全身のケアとして「ねんどの入浴剤」を塗って、そのままぬるめのお湯に入浴。粘土が水道水の塩素を取り込み、刺激をやわらげます。お風呂上がりにまた「ねんどの入浴剤」を薄く塗れば、保湿だけでなく、肌表面をサラサラに保ち、外気の刺激やほこりからも守ってくれます。



ねんどのフェイスソープ
130g ¥1,980



ねんどのシンプルジェル
300g ¥1,320



ねんどのローション
120mL ¥1,760



ねんどのクリーム
300g ¥2,310



ねんどの入浴剤
300g ¥1,320